

# 井戸端 市民通信

読者のみなさんのページです。広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとことをお寄せください。

## 読者の伝言板



●秋田デステイネーションキャンペーンがスタートしました。秋田の良いところをたくさんPRしてぜひ多くの人に足を運んでもらいたいです

(コスモス 57歳・仁井田)

●県外のかたが「秋田も明るくなってきたなあ、これからが楽しみだ」と言ってくれました。うれしかったです

(月見だんご 寺内)

●秋の味覚がいっぱい楽しみです。さつまいも、芋の子：鍋ですね。天然のマイタケできりたんぽとだまこをセリい

っぱいで食べたいです(御野場せいちゃん 58歳・御野場)

●来年5月の「なんびあ」(仮称：南部市民サービセンタ

ー)のオープンを楽しみにしています。生まれ変わった地域のコミュニティ施設に期待して

います

(高橋恵子さん 52歳・御野場)

●読書の秋。中央図書館明徳館が30周年とは知りませんでした。久しぶりに行ってみたい

なりました

(さくらもち 35歳・桜)

●広報に載っていた講座を初めて受けてきました！ ガラス工芸だったので、先生も丁寧に教えてくれてうれしかったです♪ 次は陶芸にチャレンジしたいです

(高橋望さん 26歳・飯島)

●9月19日、「中秋の名月」の満月を見ることができて幸せでした。この次の満月は8年後

とのこと。体をいたわりながら待ちましよう(石川美智子さん 70歳・手形山)

●大森山動物園のゲートが新しくなるそうで今から楽しみです。子どもと行っては、動物園をかなり楽しんで

います

(さくらんぼ 36歳・御所野)

●今年は暑かった影響か、アメシロがたくさん出て困りました。でも、台風の後、急に涼しくなったせいかいなくなり、

ほっとしているところです

(すずめ 55歳・手形)

●夕暮れが早くなり、友人とゆつくりおしゃべりしていられ

なくなりました。早めにご飯の支度をするようにしていま

す(ヨッチ 60歳・牛島)



### 地域の話題

おしえて!!

「下北手・歴史文化探訪」

写真と地域の思いが  
つまった「記念誌」が完成!



編集委員のみなさん(前列中央が田口さん)



フルカラーで貴重な写真がいっぱい!



古時計の表紙が味のある冊子「下北手・歴史文化探訪」。戦後間もない時代の農機具や衣類、食器などのほか、当時の農作業や運動会の写真など、「昔の暮らし」盛りだくさんの内容に、思わず見入ってしまいます。この冊子は、下北手地区振興会が、地域のみなさんに呼びかけて、自宅に残っていた農機具や昔の写真などを集めて編集したもの。同振興会会長の田口善一さんは、「冊子作りは『地域づくり』につながると思って取り組みました。貴重な昔の記録を形に残せてなによりです」と話してくれました。

地域のかたから寄せられた資料を前に、編集も次第に熱が入ってきたとか。アイデアが次々と湧いてきて、最終的に、住民対談や語り継がれる下北手の伝説の掲載など、地域のみななの思いが詰まった大切な「記念誌」になりました。

絆が強い下北手。10月19日(土)・20日(日)には、下北手地域センターで「下北手ど〜んと祭り」を開催します。昔の農機具の展示などもあります。ぜひお越しください!

\*冊子をご希望のかたは、下北手地域センターへお問い合わせください。☎0903(3)1461

# 広報クイズ 254

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解者の中から抽選で10人に図書カード1,000円分をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

Q1

6月に生まれた大森山動物園のレッサーパンダ。性別はオス?それともメス?



Q2

最初で最後、秋田公立美術大学と美術工芸短大の合同大学祭。テーマは「あき●たん」。●に入る文字は?



\*答えは10月4日、18日号の「広報あきた」の記事中にあります。

### 応募方法

はがき、FAX、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、10月28日(月)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287

Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

- \* Eメールで応募するかたは、件名を「広報クイズ」としてください。
- \* 当選した際、氏名の掲載を希望しないかたは、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

### 9月20日号の当選者(敬称略)

前回の答え…問1=なんびあ 問2=食

**当選者**▶小野芳朗(植山)、クリームパン(仁井田)、志賀浄子(豊岩)、CHIKA(仁井田)、畠山詩織(手形山)、三浦義直(保戸野)、みんと(旭南)、矢守彩由実(飯島)、ゆうたろう(土崎)、ゆうわのパー(雄和)

\*応募総数は134通で正解は132通。



係から▶広報広聴課に異動して外回りが多くなりました。カメラを手に朝から取材に出掛け、職場に戻り早速編集、そして取材、また編集、そして…。そんな私たちの仕事が

10月の市政テレビ番組で放送されます(詳しくは16ページ)。私たちの活躍!?と広報あきたができるまでを、ぜひご覧ください(山田)



# おしゃべりかわらばん

市民のみなさんにインタビューしちゃいました!

「耳での読書」を  
お手伝いします



杉山陽子さん…レモンの会(明徳館ボランティアの会)

中央図書館明徳館ボランティアの会「レモンの会」では、ご希望の雑誌や図書の対面朗読と、電話での朗読サービスを行っています。活動日は毎週水・金曜日と第3土曜日です。読むことが不自由なかたは、お気軽にご利用ください。  
レモンの会 ☎(832)9224

ハロウィン一色の  
仲小路へどうぞ!



境田幸子さん…仲小路振興会副会長。ハロウィンの衣装で♪

恒例の「ハロウィン・ウォーク イン 仲小路」を10月26日(土)午前11時から開催します! 仮装した子どもたちがにぎやかに街を遊び回ります。みなさんもハロウィン一色の仲小路に足をお運びください。今年は10周年を記念してたくさんイベントを企画しています。お楽しみに!

市民目線でエイジフレンドリーを推進します



武藤四郎さん…エイジフレンドリーあきた市民の会会長

市民と行政が両輪となってエイジフレンドリーシティ(※)を推進するため、この会を立ち上げました。「街のコンシェルジュ」という催しで、まちあるきやお茶会などを通して秋田の良さを再確認し、エイジフレンドリーを考えます。若い人たちもぜひご参加ください。  
※高齢者にやさしい都市。

## 街のコンシェルジュ「神社めぐり」

日時▶10月26日(土)10:00~14:30  
集合▶ねぶり流し館(大町)  
参加無料 昼食は各自で

午前は講座と周辺のまちあるき、午後はお茶会「おせっかいカフェ」。いずれかの参加でもOK! 年齢は問いません。お気軽にどうぞ。申し込みは、エイジフレンドリーあきた市民の会の小西さんへ。☎・FAX(862)5969



9月に行った「大店(おおだな)とまちづくり」の様子。旧金子家や高砂堂(通町)を見学しました